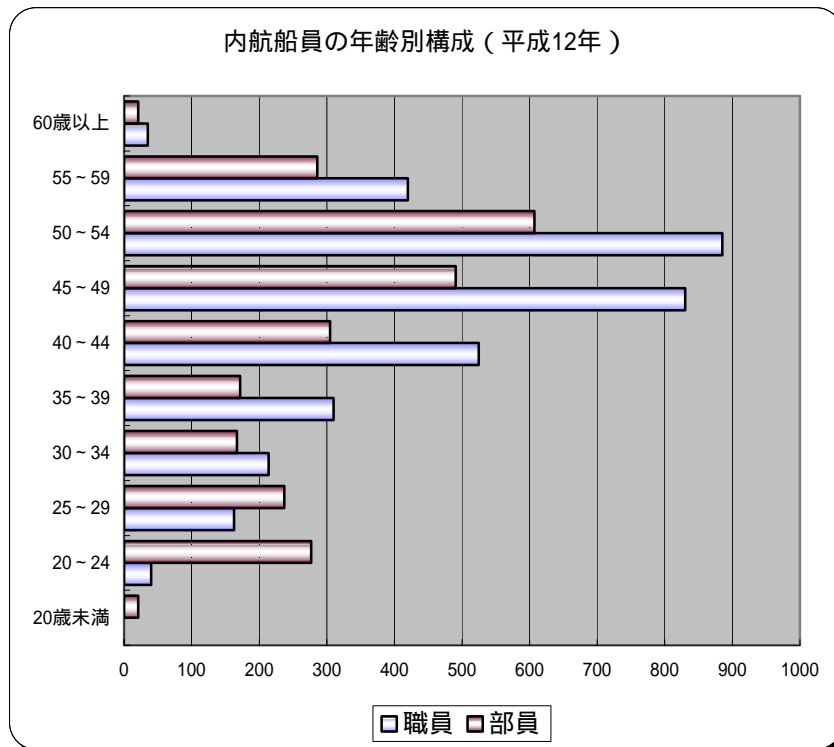
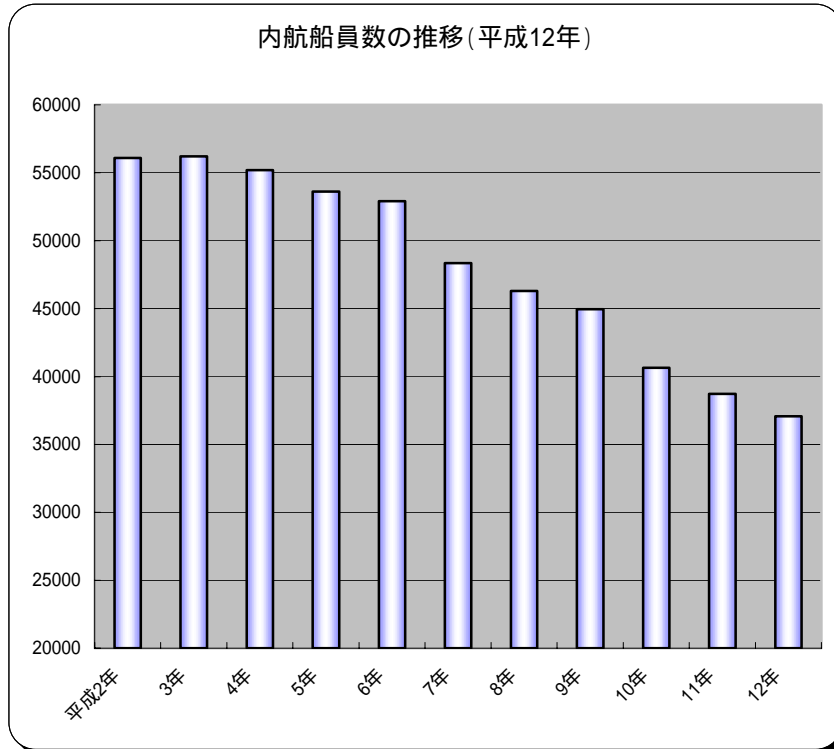


内航船員の状況

労働力分布

内航船員数は、平成12年で37,063人と前年比4.3%の減少となり、過去10年間では33.9%減となった。さらに、平成12年の年齢構成においては、40歳以上の船員が全体の約73.3%を占め、特に50歳を超える船員は37.5%に及んでいるのに対し、20代、30代の船員がそれぞれ11.9%、14.4%と極端に少ない逆ピラミッド型となっており、若年船員の不足が深刻化している。



注) 1. 内航船員数の推移は船員統計による。

2. 内航船員の年齢別構成は船員需給総合調査結果報告書によるものであり、内航労務協会、一洋会及び全内航(盟外を含む。)に加盟している事業者に雇用されている船員に係るものである。